
『夏の世の夢』

千羽 折鶴

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『夏の世の夢』

【Nコード】

N2854Z

【作者名】

千羽 折鶴

【あらすじ】

これは戦国BASARAを舞台にした、IFの物語。
鬼と呼ばれた男は闇に堕ちた姫を想い、彼女の為に生きたいと願った…。

戦国BASARA異聞章にて短編に登場する創作武将、柴田勝家を主人公に

お市との関ヶ原を舞台にした物語の予告編。

(前書き)

連載予定の予告編。

長政様×お市様の純愛が好きな方には少々オススメできません。

作者はお二人の純愛も好きですが、史実の勝家様とお市様の関係も好きなので・・・。

出来れば感想もお待ちしてます

気長にのんびりと・・・。

語るべきか・・・語らぬべきか・・・

私は思い悩んだ果てに・・・筆を取らせて頂いた・・・。

この手紙が貴方様が見ていらつしやるのかは分かりませんが・・・貴方様には真実を伝えるべきだと拙者は思いまして、この手紙を内密にお届けしました次第でございます。

あの方は主家を失い、地位も名誉も全てを失い

武士としての誇りさえも、あの方は捨てる事を是非として己の心の赴くままに生きました。

ですが、私は思うのです。

あの方は愚直なまでに真つ直ぐで、己の心に狂気を孕みつつあろうとも気づかず

唯、ただ・・・己の想いのままに。

「傍に居たい。」

まるで、幼子が愛しいモノを思うかの様に、あの方は唯・・・姫の為に何かをしたい。

傍に居たい、守りたい、慈しみたい・・・『愛されたい』・・・。

何年も想いを抱き、影ながら、その笑顔を守りたいと思い続けた
あの方は、愚かです。

愚かで、愚かで・・・大馬鹿ものな殿でしたが

私は、あの方の生き様を忘れられない。

長くない我が身では、時間がありません。

・・・せめて、私だけが知る真実を貴方だけには知ってください。

あの方の・・・。

我が主・・・『しばたかついえ柴田勝家様』の生き様を。

世は天下分け目の関ヶ原。

されど、天下を別ける表舞台とは別にもう一つの物語が存在した。

主家を失い、鬼と言われた男・・・柴田勝家。

全てを失い、狂い闇に堕ちた姫・・・お市。

二人は再会し・・・

戦国最後の戦の最中にて・・・何を得て、失い、守れたのか？

「あなたはだあれ？」

「貴方を迎えに来ました。」

「何だよッ！！勝家の兄さん！！！！」

「ああ・・・もう、少しです・・・！！」

「何故・・・貴方はそこまでして・・・。」

「貴様は・・・我らがッ！！私が殺す！！！！！！」

「止める事など出来ませぬ。」

「勝家・・・ありがとう。」

「市は・・・勝家が・・・。」

「俺は・・・貴女を！アナタを必ずッ！！！！」

今、此処に・・・IF物語が幕を開ける。

表とは別に巻き込まれる武将達
歪みを持つ鬼と姫の結末はいかに・・・。
果たして、二人の想いの行方は・・・・・・・・・・

『夏の世の夢』

それは・・・夏の世の夢の様に・・・
一瞬で終わってしまいそうな・・・二人の男女の想いを巡る物語。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2854z/>

『夏の世の夢』

2011年12月10日01時54分発行